



江府町報

第173号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代5-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口 (7月31日現在)

世帯数	1,303	世帯
人口	5,038	人
	(前月比 18人減)	
(男)	2,432	
(女)	2,606	
出生	5	
(男)	3	
(女)	2	
転入	16	
(男)	8	
(女)	8	
転出	35	
(男)	19	
(女)	16	
死亡	4	
(男)	2	
(女)	2	

正しい乗り方普及へ

ママさん自転車大会

正しい自転車の乗り方をマスターしようとして、八月二十一日、溝口町でママさん自転車溝口地区大会が行われ、当町からは、子どもの国保育園、米沢小PTAチームが出場しました。

大会には、五チームが出場。学科と実技の合計点で、日ごろの勉強練習の成果を競い合いました。ママさん選手たちは、さすがに緊張した表情。それでも、左右の安全確認など、テキパキした動作で見事な運転ぶりを披露しました。この日の成績は、子どもの国保育園が優勝、米沢小PTAが準優勝に輝きました。

▲真剣な表情で実技試験にのぞむママさんたち

8月臨時町議会

一億三百万円で契約

米原分校新築工事

八月四日、八月臨時町議会が開かれ、町長提
出の全議案を原案とおりの決承認されました。
議決内容は次のとおりです。

米原分校新築工事請負契約の 締結

江尾小学校米原分校の新築に
伴い、校舎及び屋内体育館新築
工事を、指名競争入札により株
式会社 奥村組広島支店と契約
(工事費 一億三百万円)するこ
とについて承認するものです。

ほ場整備工事請負契約の締結

農林業地域改善対策事業とし
て、舟谷地区ほ場整備工事を、
指名競争入札により、有限会社
森土木と契約(工事費 三千七
百万円)することについて承認
するものです。

固定資産評価審査委員の選任

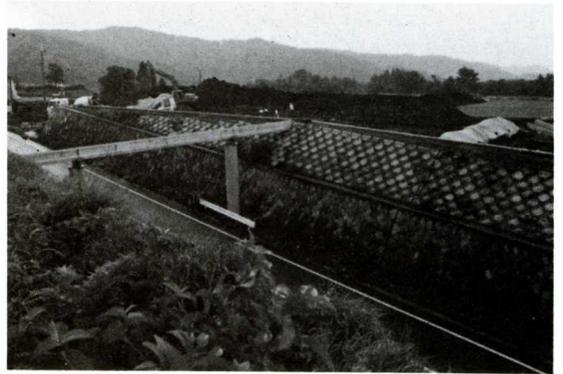
八月十六日で任期満了となる
後任の委員に、田口茂氏(江尾)
が再任されました。

町政のこぼり

総務

・六月二十六日、参議院議員通
常選挙が行われ、町の投票率は
八五・七三%で県下二番目でし
た。また、当日有権者は三、九
九五八人、投票総数三、四二五人
でした。

・引続き実施しております行政
座談会を七月四日栗尾地区、七
月九日尾上原地区、七月三十日
宮市原地区で行い、地元の要望



▲米原分校の敷地造成が進む

八月臨時町議会における井上町 長の行政報告から、その主なもの

意見を聴き、行政の立場から具
体的な話し合いを行いました。
行政推進の原点として今後も引
続き行いたい。

・七月二十一日から三十日まで
夏の交通安全県民運動が展開さ
れ、本町においても、一般の協
力を得て街頭啓発、町広報車に
よる町内巡回啓発指導など行
いました。今後とも一層の安全啓発
を行いたい。

・七月四日、鳥取県消防学校で
西部消防ポンプ操法大会が行わ
れ、第一分団がポンプ車軽量吸
管積載車の部に出場し、みごと
優勝に輝きました。

農 林

・七月二十日から二日間、江府
町で中国四国自然休養村推進協
議会総会及び現地研究会が行わ
れ、中国四国自然休養村事業指
定の市町村長、農林省、農政局、
協議会本部ら二百人が参加し、
盛大に催されました。

(詳細は別項)
・七月十三日、七月初の仔牛せ
り市が行われましたが、五期期

に比べて総平均四万四千円高値
でした。本町の成績は次のとお
りです。

	め	す	去勢牛	計
出 頭	3	0	5	8
売買金額	千円	7,090	11,568	18,658
1頭平均価格	千円	236	226	230
5月期と比較	千円	49	41	44

観光商工

・七月七日、岡山県奥
津町で町観光協会定期
総会が行われ、前年度
事業報告、決算及び本
年度事業計画、予算が
審議、承認されました。

教 育

・八月一日、町婦人団
体連絡協議会発足十周
年記念大会が行われ、
協議会の努力目標と申
し合せ事項を決議し、
意義ある記念大会がな
されました。



▶交通安全全母の会の協力で
街頭啓発

200人が出席

中国四国自然休養村協議会



▲中国四国自然休養村協議会の総会

七月二十二、二十一日の二日間、土井之内会館で、中、四国九県から自然休養村指定五十一市町村の町村長や担当者ら約二百人が出席し、中国四国自然休養村協議会（会長井上町長）の五十八年度総会と現地研究会が開かれました。

総会では、三つの分科会に分かれ、自然休養村事業が抱えている問題点と今後のあり方について討議しました。

また、二十一日は、現地研究会が行われ、自然休養村事業でつくられた笠良原の大根畑、農林水産物処理加工所など町内の事業の実情を見学して回りました。

自然休養村事業は、農山漁村のすぐれた自然環境を持った全国市町村の特産に応じ、観光農林漁業

を組織的に計画的にすすめ、国民に健全な自然環境と産物を提供しながら農林漁業の振興と地域開発を計る農林水産省の重点政策の一つです。

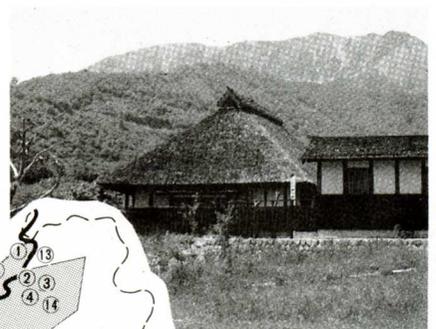
憩と安らぎのある場に

江府町は、四十七年から五十二年まで二億六千八百万円をかけ、下表のとおり整備・建設。また、五十四年には、自然休養村整備事業の一環として「緑の村整備事業」で一億八千万円をかけて、全天候型テニスコートや探勝路など整備し、四季を通じて旅情豊かな自然を心ゆくまで満喫出来る環境づくりに力をいれています。

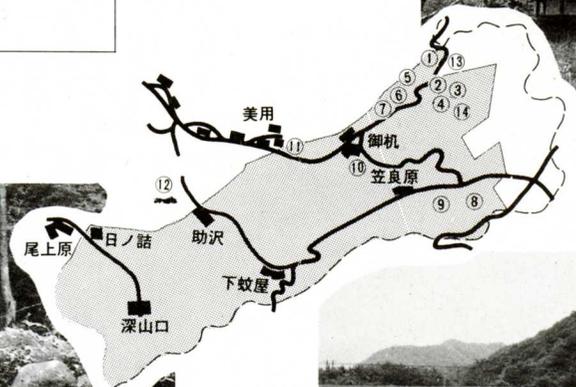
自然休養村整備事業

事業名	
①	畑ねさび園
②	農林業資料館（庄屋）
③	植樹等景観施設
④	自然休養村管理センター（蕎茶屋）
⑤	釣り堀
⑥	きのご園
⑦	農林特産物直売所
⑧	自然休養村農道
⑨	高原野菜園
⑩	農産物集出荷所
⑪	農林水産物処理加工所
⑫	かまこしき溪谷
⑬	花木園
⑭	全天候型テニスコート

奥大山地区 自然休養村



▲農林業資料館（庄屋）



▲釣り堀



▲全天候型テニスコート

▶渡り初めをする出席者



夜振橋が完成

スポーツ公園に直結

盛大にしゅん工式

八月八日、国道一八一号線の江尾と、スポーツ公園を結ぶ夜



▲テープカットをする石黒土木部次長と井上町長



▲完成を祝い祝賀会

振橋（よぶりはし）が完成し、盛大に完成式と渡り初めが行われました。

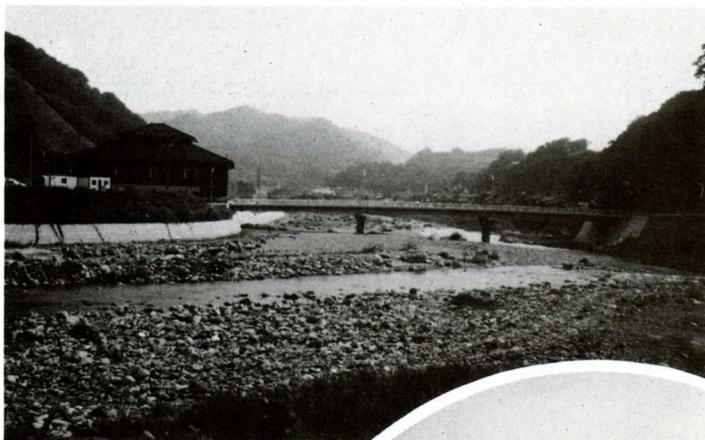
この日午前十時三十分から行われた完成式には、県知事代理の石黒光照土木部次長、松本幸市溝口署長ら約一五〇人が出席。神事のと、石黒土木部次長と井上町長がテープカットを行い、出席者全員が渡り初めをしました。続いて、橋と国道一八一号線の交差点の半感应式信号機に、松本溝口署長が点灯をしました。

完成した橋は、橋長九二・六メートル、全幅一〇・二五メートル、車道六五〇メートル、歩道二・五〇メートルで、ポ

町長日誌

* 7 月

- 1日(金) 庁内会
- 2日(土) 町俳句人会
- 4日(月) 栗尾行政座談会
- 5日(火) 米沢財産区会(美保ノ関)、明德学園研修(大山町)
- 6日(水) 県市町村行政懇談会(米子)
- 7日(木) 町観光協会総会(岡山県奥津)
- 8日(金) 俣野川発電所建設所新旧両所長あいさつ来庁
- 9日(土) 町青少年育成会議総会
- 10日(日) 尾上原行政座談会
- 9日(土) 解放同盟西部地区青年部野球大会(江府町)
- 11日(月) 阿弥陀堂落慶式
- 11日(月) 西部町村長会(米子)
- 12日(火) 町同和教育推進協議会総会
- 13日(水) 西日本地域農政林業振興検討会(三朝)
- 14日(木) 中電俣野川発電所建設所転任者送別会
- 15日(金) 米原分校新築工事入札
- 16日(土) 郡民体育大会(日南町)
- 17日(日) 消防ポンプ操法検閲、国保運営委員会
- 18日(月) 農林水産省構造改善局
- 19日(火)



▲ 完成した夜振橋



▶ 架橋前の夜振橋

ステンション方式PCTけた橋。県が昭和五十六年度から総事業費二億二五〇万円で行っていたものです。橋名となった「夜振」は、別の語源で井上町長が自ら命名されたものです。

橋名 夜振橋(よぶりはし)

「夜振」の語源は「松明を振り廻す」として「火振」が源語の如くである。

夜川に、松明、かんでら、などを振り廻し、魚を追いつめることを漁法として伝承され、更には網を打ったり、曳いたり、掬うたり、石を探つて廻ったりなど、折柄夜の更けるのも忘れて、友がら同志、父子家族づれなど、夜振は、ふる里の川ならではの、夏の夜の楽しい人生の思い出であり、水系の風物詩であり、民俗史でもある。今、大はんざき(半裂)、の棲んだと伝えられる。

あみが淵(えひみが淵)、の下流入江の淵、に架かる新橋にその名をとどめ、ふる里の川と里人の達者の碑とし伝えんとするものである。

夜振の句二、三

雨後の月誰ぞや夜振の脛白き 蕉村
 橋の上夜振の獲物分ちけり 虚子
 夜振火を持った小才の利く子かな 黄昏

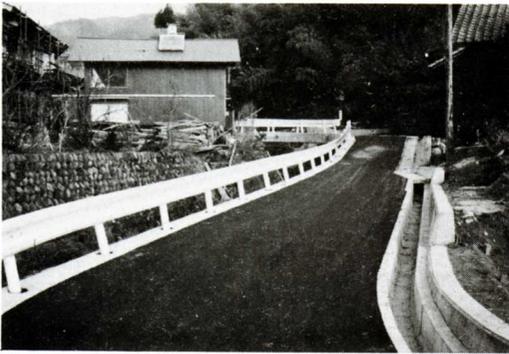
- | | |
|--------|------------------------------|
| 20日(木) | 来庁
中国四国自然休養村協議会現地研究会(江府町) |
| 21日(木) | 町職員退職手当組合議(倉吉市) |
| 22日(金) | 江尾十七夜実行委員会、町監査委員会、下蚊屋役員来庁 |
| 23日(土) | 西部消防ポンプ操法大会(米子) |
| 24日(日) | 南山会総会(甘酒) |
| 25日(月) | 山陰少年軟式庭球選手権大会(中学校の部) |
| 26日(火) | 西部町村長会行政視察(長野) |
| 29日(金) | 宮市原行政座談会 |
| 30日(土) | 西部消防総合演習(江府町) |
| 31日(日) | |

たばこ消費税は暮らしの中に生かされています

●たばこは地元で買ひましょう。



▲新道集会所



▲町道尾上原線

進む地域環境整備

70
パーセントが完成

電源交付金事業

昭和五十五年三月俣野川発電所の建設認可によつて電源三法交付金制度の適用を受け、総額十一億五千二百万円 of 交付金事業枠を取得し、昭和五十五年度から地域環境の整備をはかるため事業を行つていますが昭和五十七年度末で、七十パーセントの事業が完成しました。

昭和五十七年度の事業として、他の国の制度事業も一部併用し次の事業を行いました。

昭和57年度電源交付金事業

(単位 千円)

事業名	事業量	事業費	左の財源内訳				事業名	事業量	事業費	左の財源内訳			
			電源交付金	国支出金	町債	一般財源				電源交付金	国支出金	町債	一般財源
町道尾上原線	∠=373.6m W=3.0	39,404	38,900			504	武庫集会所	鉄骨2階211.9㎡	40,443	15,069	16,322		9,052
農道金山線	∠=520m W=3.0m	4,738	3,490	1,125		123	新道集会所	鉄骨2階207.22㎡	31,231	15,370	15,736		125
農道五明線	∠=502m W=2.6~3.0m	5,452	5,350			102	尾上原水路	∠=190m	3,273	2,744			529
農道飯の山線	∠=345m W=3.0m	3,394	3,300			94	一防火水そう	40㎡級ノ基	4,601	1,958	2,396		247
農道五王山線	∠=200m W=3.0m	12,984	11,319			1,665	池の内児童遊園地	245㎡	6,591	6,440			151
林道寺谷線	∠=810m W=3.0m	6,726	5,050	1,500		176	町民総合体育館	鉄筋2階 4,171.53㎡	525,003	200,000		148,800	176,203
新道地区 有線放送	42戸	2,461	2,300			161	新築工事	56・57年度継続	157,996	41,000		87,200	29,796
半ノ上集会所	木造平屋107.05㎡	12,940	10,900			2,040	合計	14件	699,241	322,190	37,079	148,800	191,172

8月3日、旧江尾家畜市場で第30回町畜産品評会が行われ、町内の畜産農家から和牛19頭、乳牛11頭の計23頭が出場しました。

成績は次のとおりです。

和牛の部 (敬称略、順序不同)

1等賞

細田和三(江尾) 佐々木詔男(洲河崎)
加藤修(日ノ詰) 長岡よし系(宮市) 清水和親(吉原) 加藤光寿(池ノ内) 下垣武(美用) 川上正昭(小原)

2等賞

篠田工(小江尾) 砂口一正(吉原) 清水順(袋原) 梅田信一(下蚊屋) 川上正昭(小原) 田口茂(江尾) 片山辰雄(宮市原) 谷口滝夫(小原) 千藤喜代治(大河原) 北村隆雄(助沢)

乳牛の部

1等賞

清水要範(吉原) 末次求(栗尾)

2等賞

原田永保(宮市) 末次求(栗尾)

23頭が出場

町畜産品評会



▲畜産振興と飼養技術、品質向上を図るため毎年行われている。

● 申込用紙請求先
○ 鳥取県人事委員会事務局

試験区分	採用予定者数	受 験 資 格	
		鳥取県	他府県
警察官(A)	約12名	鳥取県 警視庁 京都府 大阪府 兵庫県	4都府県で合計約20名
警察官(B)	約13名	鳥取県	上記以外の者

● 試験日 九月二十五日(日)
● 試験場所 鳥取西高等学校
● 受験資格、採用予定者数 米子西高等学校

58年度
警察官採用試験受験案内

おしらせ

県では次のとおりそれぞれ採用試験を行います。受験希望者は、九月十七日までに次のところに申込んで下さい。
鳥取市東町一丁目
鳥取県人事委員会事務局
(電話 〇五〇一三七一五五)
なお、詳細については、申込用紙請求先へお尋ね下さい。

● 受験手続
申込用紙請求先
○ 鳥取県人事委員会事務局
○ 町役場総務課

● 試験日 十月十六日(日)
● 試験場所 鳥取西高等学校
● 受験資格 昭和三十七年四月二日から昭和四十一年四月一日までに生まれた女子
● 採用予定者数 約六人
● 職務の内容 歩行者の安全の確保、停車又は駐車等の規制の励行及び道路における交通の安全と円滑にかかるその他の指導に関する業務に従事します。

58年度
鳥取県交通巡視員
採用試験受験案内

○ 鳥取県警察本部警務部警務課
鳥取市東町一丁目
(電話 〇五〇一三二〇二二)
○ 町役場総務課

● 受験手続
申込用紙請求先
○ 鳥取県人事委員会事務局
○ 町役場総務課

試験の区分	採用予定者数	職務の内容
一般事務A	若干名	知事部局、教育委員会、警察本部等の本庁又は出先機関に勤務し、一般の事務又は業務に従事します。
一般事務B	約10名	知事部局、教育委員会、警察本部等の本庁又は出先機関に勤務し、一般の事務又は業務に従事しますが、この勤務には深夜、交替制などの変動的な勤務を含むことがあります。
学校事務(東部)	7名	鳥取市、岩美郡、八頭郡又は気高郡に所在する市町村立小・中学校又は県立学校に勤務し、学校事務に従事します。
学校事務(中部)	3名	倉吉市及び東伯郡に所在する市町村立小・中学校又は県立学校に勤務し、学校事務に従事します。
学校事務(西部)	6名	米子市、境港市、西伯郡又は日野郡に所在する市町村立小・中学校又は県立学校に勤務し、学校事務に従事します。

● 採用予定者数、職務の内容
● 受験資格 昭和三十七年四月二日から昭和四十一年四月一日までに生まれた者
● 試験日 十月十六日(日)
● 試験場所 鳥取西高等学校
● 米子西高等学校

58年度
鳥取県職員採用初級
試験受験案内

江尾十七夜

踊りの輪 幾重にも

八月十六・十七日、恒例の「江尾十七夜」が行われました。台風五号の影響で小雨が降ったものの、約五百年前の江美城主・蜂塚安房守が、町民と一夜苦楽をともにしよう、と、かみしもを脱ぎ、城内を解放して踊り明かしてから、受け継がれているとあって、町内はむろんのこと、町外からも多くの見物客が詰めかけました。



▶ 十七夜踊り

▼ 時代行列



十六日は前夜祭、午後二時の花火を合図に開幕。商工会青年部の打ち鳴らす江美城太鼓と時代行列が町内を練り歩き、さらに四百二十五人が参加した裏大山踊りの流しや郡上踊りなど数多くが催されました。

十七日は、江美神社での相撲大会、夜は各地区から参加した仁輪加や十七夜太鼓の打ち鳴らしが町内に響きわたりました。午後九時半から江美神社本殿では下蚊屋・明神社の十人が荒神神楽を披露。また、上之段広場では十七夜踊りが練り広げられ、保存会から百三人に認定書が手渡されました。

素朴な太鼓の音に合わせて踊りの輪が幾重にも重なり、夜がふけ行くのも忘れて老いも若きも踊り続けました。

この行事のフィナーレは、久連山に浮かび上がった「十七夜」の火文字。人々は消えるまで見入っていました。



▶ みこしも練り歩く



▲ 西ノ島町で海水浴を楽しむ児童たち

西ノ島の臨海学校

久木 美智子(下安井)

七月二十五日曜日江府町の五年生全員で西ノ島の臨海学校に行きました。始めバスに乗って境港の七類港へ行きました。フェリーおきに乗りました。先生が「船の上の方に行ってもいいぞ。」といわれたので行ってみました。隠岐の近くにきたら、とびうおが見えました。一番長くとびうおがとんだのは約十五メートルぐらいでした。わたしは、とびうおは一メートルぐらいいしかとばないと思ったり十五メートルぐらとぶのですごいなあと思いました。そして海をずっと見ていたらドラムカンやボールが流れていました。きれいなおきの島にそんな物が流れていて残念だなあと思いました。それで顔をさわって指をなめたらすこし塩からか

7月25日から3日間、西ノ島町で町内4小学校の5年生55人が参加して、臨海学校交流会が行われ、海と山の子供たちの親善交流と生涯に残る極めて意義ある姉妹町交流がなされました。

この臨海学校に参加しました児童から便りが届きましたので紹介します。

◇お尋ねします

40歳の主婦です。厚生年金に加入していた夫が亡くなったため、現在遺族年金を受けています。遺族年金だけでは生活できないので、国民年金からも老齢年金を受けたいのですが、国民年金に加入できますか。

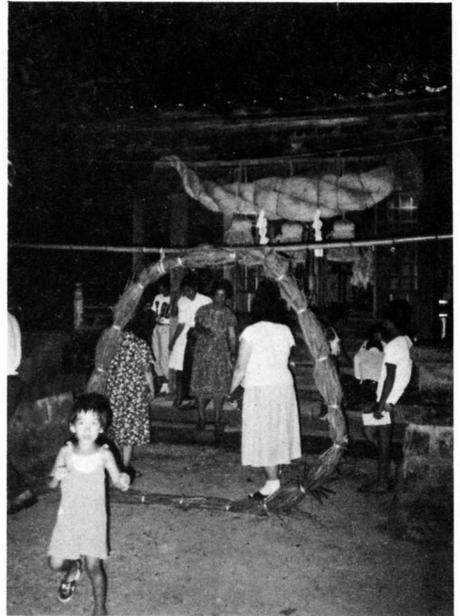
国民年金

おたずねに答えて

◇お答えします

結論からいえば、会社などに勤めて他の公的年金制度の被保険者とならないかぎり、60歳になるまで国民年金に加入できます。

つまり、他の公的年金の被保険者の配偶者や年金の受給者など、現に他の公的年金制度の被保険者や組合員となっている人以外の人は、希望すれば国民年金に加入できるということです。こういう人たちのことを、任意加入被保険者といいます。このようなことから、あなたの場合は、ご主人が亡くなられたことにより厚生年金から遺族年金を受けられているということですが、60歳になるまでに国民年金に任意加入して保険料を納付することにより、国民年金制度からも通算老齢年金を受けることができますので、今からでも国民年金に加入することができます。



▲茅の輪くぐりをする氏子たち（江美神社で）

氏子たちが輪くぐり

江美神社

七月三十一日、江美神社で恒例の「茅の輪くぐり」が行われ、大勢の氏子たちが輪くぐりをして、身を清めました。

輪くぐりは、カヤの茎葉を束ねて作った直径二メートル程度の輪をくぐり、罪や汚れを取り除く神事です。昔から各地の神社で行われていましたが、今は輪くぐりを行うところは少なくなっています。

つたです。ついたらバスに乗って西ノ島町立老人福祉センターへ行つて美田小と開校式をやりました。それで弁当を食べました。今度は歩いて海水浴場へ行きました。珍崎・三度・浦郷小といっしょに海水浴をしました。とても楽しかったです。西ノ島の海はとてもきれいだと思いました。今度はさざえ取りをしました。みんな一こか二こ取っていたけどわたしは、ぜんぜん取れなくてくやしかったです。みんなはとれていいなあと思いました。二十六日の海水浴は黒木小といっしょにやりました。昨日より水が冷たかったです。泳いでるうちにわたしは、黒木小の人と友達になれたのでよかったです。昼からは魚つり大会を美田小とやりました。わたしは小さい魚が一ぴきつれました。うれしかったです。夜のキャンプファイヤーで楽しかったです。最後にみんなで火を持って歌ったことです。こし火がこわかったけどいい思い出になりました。夜の海は、とてもきれいでした。二十七日は、二十五日にできなかった国賀の観光をしました。波が高くて船で行くことができませんでした。波が高くて国賀の観光をしました。わたしは、船で観光ができなくて残念でした。国賀の海岸は岩がとても多い所でした。今度は、別府港へ行つて黒木小と閉校式をしました。別れる時、黒木小の人たちがテープをなげてくれました。船はともゆれてたいへんでした。わたしは、よつてしまうのでねました。行きと帰りの船はゆれ方がぜんぜんちがうなあと思いました。わたしは、西ノ島へ行つてたくさんいい思い出ができてよかったです。また大きくなつたらもう一度行つてみたいと思いました。

人の動き (七月届)

お誕生おめでとう

貝田 森田 麻衣 重彦 長女
 小江尾土居 洋平 一幸 長男
 御机 林 弘一 和敏 長男
 武庫 藤原 司 功 三男
 御机 仲田 千加 千廣 三女

結婚を祝します

加藤 一夫 柿原
 小川千鶴代 島根県瀬摩郡から
 森 秀輔 江尾
 小森紀代子 東京都台東区から
 門脇 文 江尾
 秦 雄司 島根県能義郡から

こめい福を折ります

新一 清水 文子 80歳 孝薫宅
 武庫 梅林 澄江 57歳 晴壽宅
 美用 下垣 誠 19歳 稔宅
 日ノ詰 加藤 昭義 39歳 和惠宅

ありがとう

いざよいました

七月中寄託分

内祝として

大河原 神庭 勲殿(ご本人様退院)
 美用 下尾理夫殿(ご本人様退院)

尾上原 宮本常子殿(ご本人様退院)
 本一 藤田松男殿(ご本人様退院)
 本二 坂本敏明殿(ご本人様退院)
 本一 藤原 昭殿(ご本人様退院)
 日ノ詰 中尾唯秋殿(ご本人様退院)
 尾上原 山本重治殿(ご本人様退院)
 柿原 奥田勝之殿(ご本人様退院)
 尾上原 中尾義宏殿(ご本人様退院)
 貝田 森田照男殿(長女恭子様退院)
 本五 川端兼一殿(ご本人様退院)
 佐川 住田玉子殿(ご本人様退院)
 助沢 下前つね子殿(ご本人様退院)
 本四 岡田篤典殿(ご本人様退院)

香典返しとして

新一 清水孝薫殿
 (母文子様ご逝去)
 武庫 梅林晴壽殿
 (妻澄江様ご逝去)

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。 江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

1. 六月末累計額 百四万八千二百二十七円
2. 七月中寄付額 二十六万六千円
3. 七月末累計額 百三万八千二百二十七円

スポーツ公園だより

9月の行事予定

九月四日 町内地域野球大会
 (約一週間の予定)
 九月十日 西ノ島町交歓テニス大会
 九月十一日 町OBテニス秋季大会

トレーニング室で

健康増進

町民体育館のトレーニング室には、町民の方々の健康増進、体力向上を願って、フルセットのトレーニングマシンが、設置されています。

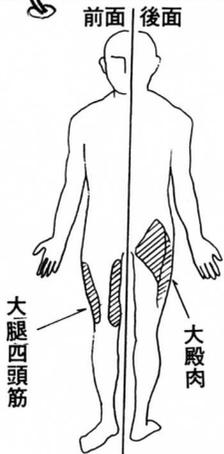
今月号から町民体育館に設置されていますので、トレーニング機具を紹介いたしますので、健康な体力を維持するためにも特に、中高年の方は、ぜひご利用ください。トレーニングは、毎日する必要はありません。週に二〜三回、一回約一時間の時間で効果があらわれます。

トレーニングの効用

- ・筋肉の不必要な脂肪が、減少し、体型を良くします。
- ・心臓及び肺の機能が向上し、全身持久力がつきます。
- ・腱や靭帯が強化されたり、関節の可動性が高まることにより、不意の衝撃から身を守ることで、ケガなどを予防します。
- ・心臓等が丈夫になるため、それらに関する病気を予防します。
- 以上ことから、男性は強靱な体を、女性は美容のために、また、男女を問わず健全な体力を養います。

レッグプレス&バックキックマシン①

両足の屈伸によって脚力を強化します。



発達する主な筋肉

大腿四頭筋

大殿肉